

理数科体験授業に中学生 62 名参加

10月28日(土)の第2回学校説明会の後、数学・物理・化学・生物・地学に分かれ理数科体験授業を実施しました。授業内容は以下のとおりです。参加者は中学3年生62名、保護者31名でした。少しでも理数系科目の楽しさが伝わったことを期待しています。また、実施するにあたり、理数系部活動の部員には誘導、授業の準備・手伝い・片づけをしてもらい、感謝しています。協力ありがとうございました。



物理



地学



生物



化学

【数学】数学探検

【物理】磁気について学ぼう

【地学】コハクから昆虫化石を探そう

【生物】味覚を変える物質

【化学】時計反応における濃度と温度が化学反応の速さに与える影響

サイエンスフェアで小中学生にスライム作り体験

11月12日(日)に大宮ソニックシティで行われた「高校生によるサイエンスフェア」に化学部が参加しました。松山高校化学部では来場した小中学生にスライムづくりを体験してもらいました。今年は「水酸化コバルト水溶液の組成比率の特定」についてのポスター発表にも参加し、プレゼンテーションの難しさを実感しました。



筑波大学で最先端科学を見学

11月14日(火)2年理数科39名が筑波大学とサイバーダイナミクスを訪問しました。アドミッションセンターの松井先生による大学の概要説明を受けた後、安信誠二名誉教授による模擬授業「生活を快適に支える知的制御」を受講し、さらに施設見学・セグウェイ試乗体験などを行いました。また、サイバーダイナミクスにて見学や先端福祉ロボットの操作体験をしてきました。



理化学研究所から「科学道 100 冊」の寄贈

和光市にある理化学研究所は2017年創立100周年を迎えました。最近では原子番号113の新元素(ニホニウム)を発見したことで話題になりました。理化学研究所は記念事業として、科学の面白さ、深さ、広さが伝わる“科学道100冊”を選書し、SSH校である松山高校に寄贈していただけることになりました。これらの本は必ずしも科学の専門書ではなく、科学者たちの見方・生き方・考え方、その思考プロセスが6つのステージ(1はじまりは疑問、2果てしない収集、3導かれたルール、4めくるめく失敗、5まるで魔法、6未来のはじまり)にわかりやすく分けられてまとめられています。図書館に置いてありますので、手に取ってみてください。